石川県立大学 Ishikawa Prefectural University



所在地 〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地

JR野々市駅からシャトルバス「のんキー」、県立大学下車 交诵

TFI 076-227-7220 FAX 076-227-7410

設置者 石川県公立大学法人(石川県) 開学年 2005年 (法人設立年 2011年)

学生定量 568名 教員数 66名 職員数 23名





学長:熊谷英彦 KUMAGAI Hidehiko 発酵学、 応用微生物学、 酵素丁学 任期:2017.4~2019.3

持続社会を築く生物資源環境学の専門家を育成

HISTORY & MISSION

本学は石川県農業短期大学(1971年創立)を母体に、 社会の新しいニーズに応えるため、2005年に学部を、 2009年に大学院研究科博士前期・後期課程を設置し、生 物資源環境学の教育・研究を展開しています。

人が自然と共生・共存する価値観への転換が必須であ ることに鑑み、生物資源環境学を「人間と自然の共生・共 存の理(ことわり) |を追求し実践する学術であると捉えま した。「理」とは人間性を持った科学技術であり、昔の言葉 で言う道理であり、哲学と読み直すこともできます。こ の学術に関する教育・研究を強力に推進することで、人 類の安定した存続・持続的社会の構築を図ります。

PROFILE

●①高度化·学際化を目指す教育研究、②未来を切り拓く

有為な人材の育成、③地域における社会・経済の発展や 文化の創造、④知的資源を活用した国際社会への貢献を 理念とし、地球の再生に向けた循環型社会を築く、バイ オテクノロジーと環境の専門家の育成を目指します。

- ●学部には生産・環境・食品の3学科と生物資源工学研究所、 大学院には学科に対応する3専攻と研究所に対応する応 用生命科学専攻が備えられ、「共生・共存の理」に果敢に チャレンジします。さらに博士後期課程の自然人間共生 科学専攻、生物機能開発科学専攻で成果を集約します。
- ●地域貢献を強く意識した独創のシーズを探求した教育・ 研究を推し進めます。

TOPICS

2015年4月から高等学校に加え、中学校教諭一種免許 (理科)の教職課程を開設しました。